

事務事業名 追悼式事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：245

施策：	15	地域福祉の推進	財務コード	01030106-01-00
基本事業：	99	施策の総合推進	担当部	健康福祉部
基本事業の 成果指標			担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
戦没者遺族			戦没者追悼式を行うことにより、戦没者を慰霊するとともに、先の大戦で学んだ貴重な教訓を風化させることなく、平和と命の大切さ、戦争の悲惨さを次の世代に語り継ぎ、二度と戦争を起ささない平和活動の啓発をおこなう。 追悼式の内容として、会場に祭壇、献花台を設け、遺族の方に参加していただき、黙祷、献花を行い、戦没者を慰霊する。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
戦没者の遺族の心中を察し、追悼式を行うとともに、平和と命の大切さと戦争の悲惨さを次の世代に語り継ぎ、二度と戦争を起ささない誓いをたてる。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標	
遺族出席者		人	115	40	140	140			140	
遺族者会の会員数		人	424	336	470	470			470	
5. コスト										
事業費		計	千円	641	607	680	640			
		国	千円		0	0	0			
		県	千円	18	69	10	0			
		地方債	千円		0	0	0			
		その他	千円	10	10	0	0			
一般	千円	613	528	670	640					
正職員人工数		人工	0.42	0.45	0.45					
正職員人件費		千円	3,387	3,613	3,564					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	4,028	4,220	4,244	640				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により参加者数を限定するなど規模を縮小して開催した。戦没者追悼式は行政の平和活動の一端を担うものである。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	遺族の参加者は微減傾向である。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	なし							
成果向上余地	小さい									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）										
備考・特記事項 or 進行管理欄										
この事業がいつから開始されたかは不明であるが、過去は春に遺族会主催で、秋に市主催の慰霊祭が開催されていた。遺族会主催での慰霊祭の開催が困難となり、秋の市主催の追悼式のみとなった。										